
NEWS RELEASE

デジタルガレージ、米 Snapette 社と資本・業務提携 ファッションアイテムに特化した O2O 事業を支援へ

株式会社デジタルガレージ（大証 JASDAQ4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役/グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、お気に入りの靴やバッグ、アクセサリなどのファッションアイテムの写真をユーザー同士がインターネットで共有するサービスの提供を通じて、それらを販売する実店舗への誘導と商品の購買を促す「オンライン・ツー・オフライン (O2O)」ビジネスを手がける、米 Snapette 社（ニューヨーク州ニューヨーク市、共同創業者：Sarah Paiji, Jinhee Ahn Kim）と資本・業務提携いたしました。DG の全額出資子会社で投資・育成事業を行う株式会社 DG インキュベーション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：六彌太 恭行）が Snapette 社に出資し、同時に、日本市場における Snapette 社の事業を支援することで DG と Snapette 社が合意しました。

ソーシャルメディアなどインターネットのサービスを通じて実店舗での購買につなぐ O2O ビジネスは、既存の携帯電話に比べてより詳細な商品情報を画面に表示できるスマートフォンの普及が追い風となり、米国市場を中心に大きな潮流になりつつあります。Snapette 社が運営する「Snapette」（スナペティ）は、ファッションに対する関心が高い女性を対象とした O2O ビジネスに向けたサービスです。米国のインターネット系スタートアップ企業の登竜門の一つである、有力投資家の David McClure 氏が率いる「500 Startups」の起業家育成プログラムを経て、2011年8月にサービスを開始しました。

Snapette は現在、iPhone または iPod touch、iPad のアプリケーションとして利用可能です。ユーザーは自分が使っているお気に入りの商品を他のユーザーに紹介したい時や、店先で好みの商品を見つけた時などにアプリケーションを立ち上げ、その商品の写真を撮影します。撮影した写真を商品のブランド名や 販売店舗の位置情報などと共に投稿することで、ユーザー間でその情報を共有できるようになります。このため、現在地に近い店舗で売られている靴やバッグ、アクセサリをアプリケーション上で検索し、気に入ったものが見つかった際にすぐにその店舗に行き購入することが可能になります。現在商品を投稿しているユーザーの居住地は 130 カ国に及びます。この中には米有名ブランドを手がける著名デザイナーや、ブloggerなどのファッションリーダーもいます。こうしたユーザーの投稿をフォローすることで、最先端のブランドやスタイルの把握が世界のどこにいても可能であることも Snapette の特徴です。

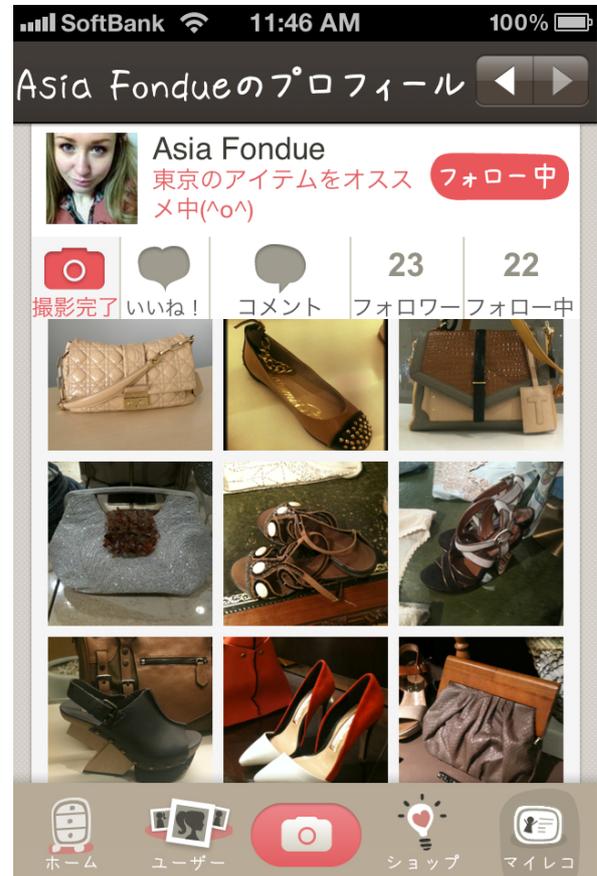
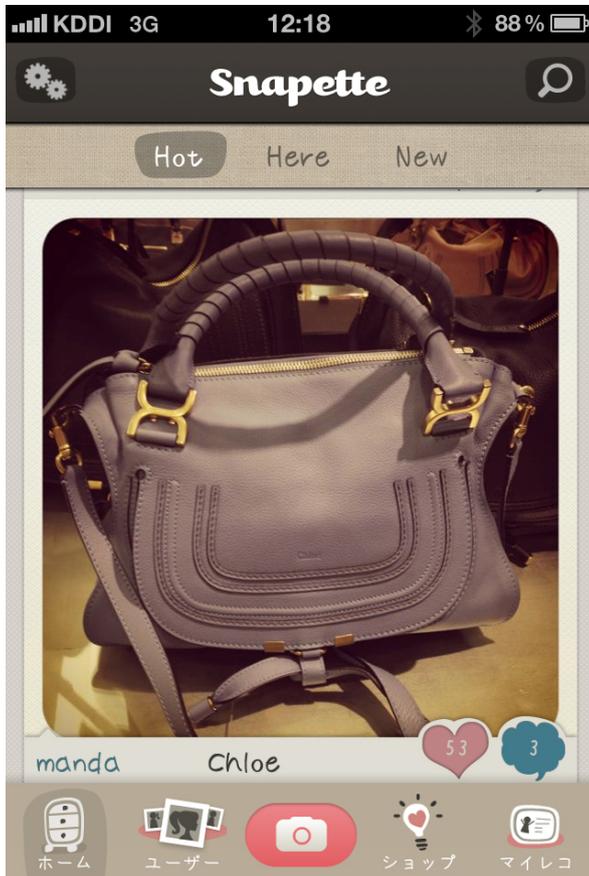
今回の提携にともない DG は、Snapette 社の日本市場における戦略パートナーとして日本語版アプリの開発支援、販売店や日本在住のファッションリーダーの登録サポートや、ブランドキャンペーンを含むマーケティング活動を通じ、Snapette の普及を推進して参ります。現在 Snapette は iOS のみに対応していますが、Android 版の開発も進めています。

【iTunes プレビューにおけるアプリケーションの紹介ページ】

<http://itunes.apple.com/jp/app/snapette-sunapeti-oshare-xue/id447989461>

NEWS RELEASE

【アプリケーションの画面例】



会社名	Snapette Inc. (スナペティ インク)
URL	http://www.snapette.com/
設立時期	2011年1月
本社	米国ニューヨーク州ニューヨーク市
共同創業者	Sarah Paiji, Jinhee Ahn Kim
主な株主	Forerunner Ventures、Brian Lee (ShoeDazzle 創業者)、DG インキュベーション